土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　一級河川江の川水系忍地沖川測量設計地質調査業務委託（通常砂防・交付金）

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　砂防　ダム・溜池

ボーリング名	No.1	調査位置	広島県庄原市比和町比和　地内	北緯	34° 59’ 10.5194″
発注機関	広島県北部建設事務所　庄原支所	調査期間	令和4年12月12日～ 令和4年12月13日	東経	132° 59’ 10.0438″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 447.43m	角度	180°（上）90° 0°	方向	0°北 90°東 180°南 270°西	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機　DO-C型
総削孔長	5.00m								エンジン	ヤンマー　NF 110型	ポンプ	東邦地下工機　BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度—N値図	N値	深度 (m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
1	445.73	1.70		礫混り砂質土		黒褐	rd2		表土～崖錐堆積物 流積した礫や砂及び細粒分の混じる堆積土砂 落ち葉や植物根を含む	0.40	0 10 20 30 40 50 60	1	1.15	1			1/300							12/12
2	445.03	2.40		強風化流紋岩		茶褐			流紋岩の強風化岩 風化著しく礫混じり土砂状となる。 軟岩Ⅰ（DH級）				1.45											
3	443.43	4.00		風化流紋岩		淡青灰			流紋岩の風化岩 岩質は硬く、コア形状示すも亀裂に沿って風化し、亀裂に粘土を狭在する箇所も認められる。 軟岩Ⅱ（CM級）			50以上	2.15 2.39	19	21	10/40	50/240	240					
4																							
5	442.43	5.00		流紋岩		淡青灰			流紋岩の弱風化岩 亀裂間隔も広くなり硬質となる。 最大コア長は、40cm 中硬岩（CH級）														12/13
6																							
7																							
8																							
9																							
10																							